

令和 7 年 4 月 15 日
山形県農林水産部

報道機関各位

～篤農家に学ぶ～ 農林大学校生によるさくらんぼ結実確保対策実習開催のお知らせ

さくらんぼが開花時期を迎えています。今年は、前年に早期落葉した園地や樹で花芽の充実が劣り、凍害による雌しべの枯死が例年よりも多くみられることから、結実対策が重要となっています。そのため、県では、関係機関と連携しながら、さくらんぼの結実のポイントを生産者に周知する講習会を各産地で開催しているところです。

このたび、農林大学校生がさくらんぼの結実確保対策の重要性を学ぶため、東根市内のさくらんぼ園地において、実習を行いますので、当日の取材についてよろしく願います。

記

- 1 日 時 令和 7 年 4 月 22 日（火）14 時～15 時 ＜取材時間＞
- 2 場 所 さくらんぼ生産者園地（岡崎広良氏 園地、東根市中央東）
- 3 集合場所 J A さくらんぼひがしね本店前（東根市中央東三丁目 7 番 21 号）
※園地までご案内しますので、13 時 45 分まで集合ください。
- 4 実 習 者 東北農林専門職大学附属農林大学校生 果樹経営学科 22 名
- 5 内 容 （1）現在の生育状況と結実確保対策のポイント
（2）生産者からの結実確保対策に関する技術指導
（3）毛ばたき受粉の実習等



やまがたフルーツ
150周年記念ポータルサイト
はコチラ



【問い合わせ先】

農林水産部農業技術環境課

副主幹 後藤 克典

電 話 0 2 3 - 6 3 0 - 2 4 4 6

【広報監】

農林水産部次長 小泉 篤